

清瀨中学校

**お互いがお互いを思いやる学校
～安心な学校生活のための生徒会の取組～**

— 清瀬中学校 —

1. アンケート結果

あなたにとって、学校で『安心』できるのはどんな場面ですか？

- ・友達と話しているとき、遊んでいるとき
- ・休み時間、給食の時間
- ・校則、マナーを守って行動しているとき
- ・授業中の意見交換、授業が静かなとき

自分だけでなく、『誰もが安心できる場所』にするためにはどんなことが必要だと思いますか？

- ・いじめを無くす
- ・お互いを思いやる
- ・みんなで協力、仲良くする
- ・信頼関係を築く
- ・物事の良し悪しを区別する

安心な学校生活を送るために、生徒会にやってほしい取り組みにはどんなことがありますか？

- ・クラス全体でできる企画
- ・他学年や他校と交流できる企画
- ・挨拶運動
- ・アンケート

**2. 生徒会として、
どのような取り組みができるか**

清中生徒会で行ったこと

1:花の学び舎プロジェクト

目的:SDGs活動に関連して花を植え、
緑を増やすとともに、生徒が登校する
ことが楽しみとなるような学校を
つくる。



内容:全校生徒にボランティアを集い、
参加した生徒同士で学年関係なく
協力し合いながら花を植える。

2: ボッチャ交流会



目的: SDGsの10・11を達成するとともに、障害者スポーツであるボッチャを通して障害者の方々の生活やパラリンピックについて理解を深める。一組を含む学校全体が交流することで校内の活動を活発にし、互いに仲を深め合う。

内容: 1組の人と一緒にボッチャを体験してもらう。

3: グループエンカウンター



目的: 活動を通してクラスメイト や
交流学級との仲を深める。

内容: 月に一回を目標に、
各クラスでミニゲームを
行う。普段話す機会がない
人ともコミュニケーション
がとれ、全校生徒からもま
たやってほしいとの意見が
多数あがった。

4:ランチミーティング



目的: 学校生活の中での問題解決

内容: 生徒が困っていたり、早急に解決したりする必要があるものを、直接校長先生に伝え話し合う場。
清中クラウドで出た意見を伝える。

5: 清中クラウド



目的: 生徒の意見を取り入れ、
過ごしやすい学校を目指す。

内容: 定期的にアンケートを取り、
生徒の意見を取り入れる。
また、生徒総会の前に実施
し、各専門委員会が質問に対
して回答する。

6: 今後の取り組み

1. 全校生徒の交流ができる企画

- ・ボッチャ交流会
 - ・グループエンカウンター
- ⇒より活発に行い、他学年との交流ができるようにする。

2. 外で遊ぶ企画を行う

- ・グループエンカウンターや、ボッチャ交流会だけでなく、校庭を活用できる企画を行い、全校生徒がより楽しめるようにする。

ご清聴ありがとうございました。